

障がい者の声と ボランティア団体について

研修会概要 2024.4.25

障がいにかかわる2つのボランティア
団体の活動の様子と障がい者の方の声を
聴かせていただきました。

民生委員・児童委員の 113

ひろば

編集：岩倉市民生委員児童委員協議会広報委員会

ライトサロンいわくら 2017年発足 会員6名(小学生～90歳代)

目の見えない方、見えにくい方とその家族の集いで、毎月第1日曜日に定例会をもち、様々な情報交換を行っています。

日々の生活の中で出てきた問題点を行政に伝えたとこ、公共施設での手すりの位置の変更、点字ブロック上の障害物の移動、危険な箇所のロープ張りなど改善されました。

また、より安全で安心な生活につながるように市民活動助成金制度を利用して、歩行訓練の講習会を9月1日と29日に行います。

「ライトサロン」の活動を知っていただき、ともに集うことを願っています。

岩倉市音訳の会あめんぼ

1985年発足 会員20名

音訳とは、身体障がい、識字障がい、高齢などにより印刷物の利用が困難な方に、内容を音声にして正しく伝えることです。

「広報いわくら」や、「岩倉みんなのふくし」の音声版の制作をしています。CDは貸し出しされ、市のホームページは誰でも利用できます。岩倉市のハザードマップ音声版も同様に聞くことができます。

小説やエッセイなどの録音図書は岩倉市図書館で借りることができます。さらに録音図書のデータは岩倉市図書館から国会図書館へ提供され、全国で利用されています。

また、市内小中学校で行われる福祉実践教室にも参加協力しています。

会員同士で技術の向上を目指して、月2回自主勉強会を実施しています。

岩倉市要約筆記サークルさくら

1995年発足 会員19名

要約筆記とは、聞こえない方、聞こえにくい方などに、その場の音声を手書きやパソコンを用い、文字で情報を伝える方法です。

話す速さは書く速さの5倍と言われているので、書いて伝えるには内容を短く要約して書き表すことが大切です。

会議や講演では、全体投影という方法を用い、複数人で協力しスクリーンに文字を映して内容を伝えます。また、個人の病院や買い物に付き添う場合は、ノートテイクといって、紙・ホワイトボードなどを使って内容を伝えます。

福祉フェスティバルや福祉実践教室を通して広く知っていただき、共生社会を目指し「速く・正しく・読みやすく」をモットーに活動しています。

民生委員・児童委員は地域の方々の相談を受け、行政や専門機関へつなぎます。
いつでもお声かけください。

職員募集

1 社会福祉協議会事務局正規職員

- 募集人員 1人
- 応募資格 社会福祉士(取得見込含む)
- 職務内容 法人運営事業や地域福祉推進事業など
- 採用予定日 令和7年4月1日
- 試験日 10月27日(日)

2 地域包括支援センター正規職員

- 募集人員 1人
- 応募資格 保健師または高齢者支援経験のある正看護師
- 職務内容 高齢者等からの相談受付や介護予防ケアマネジメント等

3 地域包括支援センター非常勤職員

- 募集人員 1人
- 応募資格 社会福祉士、保健師、経験のある正看護師、介護支援専門員のいずれかの資格を取得している人

4 ケアマネジャー(嘱託員)

- 募集人員 1人
- 応募資格 介護支援専門員



5 ホームヘルパー(非常勤職員)

- 募集人員 3人
- 応募資格 初任者研修(旧ヘルパー2級)・介護福祉士

※2~5について、試験及び採用は随時。

※募集内容の詳細はホームページでご確認ください。



〈問合せ先〉 岩倉市社会福祉協議会事務局
0587-37-3135



介護予防講演会

岩倉市地域包括支援センター ☎0587-38-0303

岩倉東部地域包括支援センター ☎0587-96-6553

高齢になり、思うように体が動かなくなったと感じることはありませんか？この機会に皆さんで学び、健康長寿をめざしませんか？

とき 10月16日水曜午後1時30分~3時 **ところ** 岩倉市民プラザ多目的ホール

講師 BHB運動協会理学療法士 戸田恵利子さん

対象 岩倉市内にお住まいの65歳以上の人 **定員** 50人 先着順

内容 1秒で整う姿勢で介護予防 **持ち物** 飲み物・タオル

申込 9月2日月曜から受付開始します。

※電話とWEBで受け付けます。WEBは右記のQRコードから申し込みができます。



Pick Up Volunteer(ピックアップボランティア)

～「岩倉点字くすのきの会」さんにインタビュー～

どんな活動をしていますか？

目から情報を得られない人のために、文字を点字に訳して情報を伝える活動をしています。各自、新聞記事等を点訳したものを持ち寄り、月2回メンバーで集まって読み合わせ(校正)をし、依頼者に点訳した記事を発送しています。

いつ・どこで活動していますか？

毎月第2・4金曜の午前中にふれあいセンターで勉強会&読み合わせをしています。点訳作業は自宅で各自時間のあるときにそれぞれのペースで行っています。

ボランティアをしていてよかったことはありますか？

点訳をする際は必ず辞書を使って読み仮名を調べる為、自然といろいろな知識がつかえました。また、点訳した記事を読んでくれている人からお礼状をもらい嬉しかったです。

活動する上で大切にしていることや工夫していることはありますか？

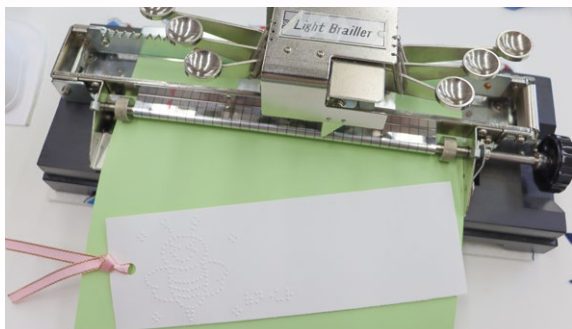
点字の打ち間違いがないように、みんなで確認をしています。それぞれ自分のペースで活動できるように、緩やかな雰囲気の中でサークル活動ができるようにしています。

これからどんな活動をしていきたいですか？

何か依頼があればやっていきたいです。例えば飲食店のメニュー表に点字をつける、イベントチラシの点訳などができます。

市民の皆さんへメッセージ

点訳を必要としている方がいれば教えてください。サークルメンバーも募集中です。ぜひ一緒に活動しませんか。



ボランティアに関することは岩倉市社会福祉協議会ボランティアセンターへご相談ください！

編集委員 真野美知子 伊藤文 小林喜多男

この広報紙は、岩倉市音訳の会あめんぼの協力を得て音声版(CD)を用意しています。利用されたいときは岩倉市社会福祉協議会までお申し出ください。

社会福祉法人岩倉市社会福祉協議会
岩倉市西市町無量寺2番地1岩倉市ふれあいセンター内
TEL (0587) 37-3135
ホームページ <https://www.iwakura-syakyo.jp>
メール i-syakyo@smile.ocn.ne.jp

